

令和7年度 山手中学校 学校教育目標

1. 校 訓 「たくましく、ゆたかに」

2. 学校教育目標 「豊かな心を育て たしかな学力 たくましい体力を身につける」

～ 一人ひとりを大切に 人間性豊かな生徒の育成 ～

（１） 自主・自立の精神を育む

生徒会活動やクラス活動、委員会活動を通じて、自分たちで課題を見つけ、解決策を考える機会を作ります。また、課題解決型学習を取り入れ、生徒が自ら計画を立てて実行する力を養います。

（２） 豊かな心を育てる

地域交流活動やボランティア活動に積極的に参加を促し、他者を思いやる心や、社会貢献の重要性を学びます。また、道徳教育やディベートなどを通じて、多様な価値観を尊重する姿勢を育みます。

（３） たしかな学力の定着

基礎学力を強化するため、少人数授業や学習会を実施します。また、アクティブラーニングやＩＣＴを活用した授業を通じて、生徒の探究心を引き出し、論理的思考力を育てます。

（４） 健全な体力と精神力の育成

教育活動を通じて、体力の向上を図るとともにチームワークを学びます。また、心身の健康維持のためのカウンセリングやストレスマネジメントの教育を行います。

（５） 個々の個性と可能性を尊重

生徒一人ひとりに適した進路指導やキャリア教育を実施し、それぞれの夢や目標に向かって主体的に取り組む姿勢を支援します。

３．本年度の重点的取り組み

①生徒一人ひとりの成長を大切にした教育の推進

個々の生徒が自らの個性を活かし、充実した学校生活を送ることができるよう、個別指導やカウンセリング体制を強化させます。

- ・ 定期的な面談を通じて、生徒の学習・生活を支援。
- ・ 少人数授業や学習会を通じて、個々に合った学習支援を実施。

②自主・自立を育む教育の推進

生徒が自ら考え、行動し、責任を持って課題に取り組む姿勢を育むため、学校生活全体を通じて自主性・自立性を重視した教育活動を行います。

- ・ 生徒会や学級、委員会などの活動を活発化させ、学校運営に生徒自身が主体的に関わる機会を増やす。
- ・ 課題解決型学習やグループワークを取り入れ、協働しながらも自主的に行動できる能力を育成。

③教師の専門性向上とチーム力の強化

教師が常に教育の質を高められるよう、研修や研究会を通じて指導力や専門性を向上させます。また、教職員間の連携を強化し、チーム山手として学校教育目標を実現できる体制を整えます。

- ・ 外部講師を招いた専門研修の実施。
- ・ 教職員間の情報共有と問題解決を促進。

④安全で安心な学校環境の整備

生徒が安心して学べるよう、環境整備や心のケアに配慮した安全な学校づくりを目指します。

- ・ 防災訓練や緊急時対応の見直し、避難経路の整備。
- ・ スクールカウンセラーや別室の充実による、生徒の心身の健康サポート体制の強化。

⑤地域・保護者との連携の強化

地域社会や保護者との連携を深め、地域に開かれた学校づくりを推進します。地域資源を活用し、教育活動を充実させるとともに保護者との協力関係を強化します。

- ・ 地域の団体との連携によるキャリア教育やボランティア活動の推進。
- ・ 懇談や個別相談を通じ、家庭と学校が一体となった生徒の成長を支援する体制を強化。